

そ の 他

【質】学童保育の増加傾向は本当なのか、その対策として職員、支援員といわれる人たちの研修、スキルアップはどのようになっているのか。

【答】（子育て健康課）

学童保育の人数はここ数年、横並び状態で30年度では松田学童保育の通所の人数は85名、寄が6名。県で実施している支援員研修等への参加は3、4日、30年度では10人ほどが参加している。



学童保育制作の様子

【質】足柄上衛生組合負担金513万とあるが公共下水整備区域内で接続されていない家があるのか。

【答】（環境上下水道課）

接続率は91・3%で、それ以外は汲み取りとなっている。未接続世帯の経済状況とか年齢状況を考慮して、どういふ対策が効果的か研究したいと考えている。

【質】駅周辺地域広域案内等業務委託料の内容はどのようなものか。

【答】（政策推進課）

今年度と昨年度の委託先業者は東京エネルギーデザインで、桜まつり開催期間中にEV自動車を使って実証実験をした。

【質】再生可能エネルギー利用促進事業の補助要綱はどのようになっているのか。

【答】（環境上下水道課）

スマートハウス整備促進事業費補助金、電気自動車等購入補助金、薪ストーブ購入費補助金の3つがあり、これまでの要綱をそのまま準用する。

【質】菅沼の農家民泊施設の予算計上が無い。

【答】（観光経済課）

民泊に向けての整備はしているが、現在居住者があり、総務課と相談しながら空けて頂き、指定管理で民泊の方を進めたい。

【質】西平畑公園の予算は去年に比べ軒並み減額となっている。稼ぐ施設のため赤字を減らす工夫の成果と考えれば良いのか。

【答】（観光経済課）

仕入費等を見直したこ

とにより前年度比340万円程減となった。人件費等は日数的には変わらないが、(会計年度任用職員となり)増加している。

【質】西平畑公園駐車場管理委託料429万1千円について、駅前駐車場のような機械式管理機のリースと人的管理コストの比較はしているか。

【答】（観光経済課）

調整の上、生きがい事業団にお願いしている。費用も機械化する方が毎年分割となるので金額は下げられるが、事業団と調整しながら機械化に備えて準備していく。

【質】観光協会補助金1224万5千円について、

町長は2年前一般社団法人化の際に稼げる観光協会を旗印に町出向職員人件費含め1600万円程投入した。今後どのように展開するのか。

【答】（観光経済課）

協会の事業計画におい



西平畑公園

時間数の二分の一未満で紙教科書の併用を原則に、デジタル教科書を使用した授業を行う。教育委員会では、各校に配置されているICT支援員のサポートによって、指導を行っている。

※学校ICT推進事業

パソコンや実物投影機などを活用して教育・学習方法の改善を図る取り組み。

【質】寄中学校の跡地利用について検討されているが、2年度予算に計上されていない、今後の予定は。

【答】（定住少子化担当室）

地元中心に利用検討委員会を設置し、提言書の取りまとめを行っている。空き教室は、寄地区の方が地域資源を活用しながら有効利用していくという考えで、令和3年4月からの運営開始を予定している。

【答】（教育課）

国の方針により、授業